Yokoze Music Festival

第38回 ヨコゼ音楽祭

2025年
8月10日（日）
横瀬町
町民会館ホール
開場 16:00
開演 16:30

曲　目
上を向いて歩こう
およげ！たいやきくん
Take the “A” Train
In The Mood
※曲目は変更になる場合があります。

ゴージャスで笑い溢れるエンターテイメント！

チケット
【全席指定】3,000円
※未就学児は入場できません。
販売開始 5月24日（土）
※横瀬町民先行販売あり
※お一人様5枚まで

チケットのお求め先
- 横瀬町町民会館
- 矢尾百貨店
- 秩父楽器サービス
- 小石川書店

名曲コンサート

GENTLE FOREST JAZZ BAND
ジェントルフォレスト ジャズバンド

ふれあいコンサート

8月9日（土）
横瀬町町民会館ホール
開場 17:00 / 開演 17:30
入場料 100円
※座席は自由席です。
※入場券は横瀬町町民会館窓口で販売します。

ゲスト DOREMI&STAR（ドレミ&スター）

出　演
- 二胡サークル 奏
- 小学唱歌と童謡を歌う会
- 横瀬コーラスサークル

曲　目
自由を求めて
（ミュージカル「ウィキッド」より）
／S.シュワルツ
ふるさとの四季
～日本歌曲メドレー～
／源田俊一郎（編曲）
ドラムダンス／J.ササス

第38回ヨコゼ音楽祭について詳しくは

主催　ヨコゼ音楽祭実行委員会　　共催　横瀬町・横瀬町教育委員会
お問い合わせ　ヨコゼ音楽祭実行委員会事務局（横瀬町町民会館内）　Tel:0494-22-2267　Mail:kaikan@town.yokoze.saitama.jp

名曲コンサート

GENTLE FOREST JAZZ BAND ジェントルフォレストジャズバンド

現代のヴォードヴィリアン・ジェントル久保田が率いる、21人のビッグバンド。
2005年の結成以来、踊れるスウィングジャズに現代的視点を盛り込み、新たなエンターテインメントを展開している。
17人の楽器隊と3人組ヴォーカル「Gentle Forest Sisters」が織り成すエキサイティングかつ笑いに溢れるライブパフォーマンスは圧巻。
カウント・ベイシーやデューク・エリントンなど、昔ながらのスタイルを継承しながらも、ジャンルに囚われず、お笑い芸人やアイドルとのコラボレーション、ジャズフェスティバルへの出演から映画・CMへの楽曲提供まで幅広いメディアに露出し、現在日本でもっとも多忙なビッグバンドといえる。

メンバー

ジェントル久保田（リーダー、指揮、tb）
村上基（tp）/松木理三郎（tp）/赤塚謙一（tp）/佐瀬悠輔（tp）
張替啓太（tb）/大田垣"OTG"正信（tb）/高橋真太郎（tb）/石川智久（btb）
多田尋潔（as/cl）/菅野浩（as/ts）/大内満春（as/ts）/上野まこと（ts）/小嶋悠貴（bs）
海堀弘太（pf）/加治雄太（g）/藤野"デジ"俊雄（wb）/松下マサナオ（ds）
Gentle Forest Sisters
出口優日/木村美保/伊神柚子

ふれあいコンサート

DOREMI&STAR（ドレミ&スター）

豊田麻理奈
ソプラノ

前橋市出身。前橋女子高校を経て、東京藝術大学声楽科卒。東宝映画「さよなら渓谷」や篠山紀信氏の映像作品などで、劇中音楽のヴォーカルを担当。ミュージカル座「ひめゆり」や「秋川雅史と日本の未来を担う若手演奏家とのコンサート」、ちちぶオペラゲスト出演等、舞台活動を精力的に行う。CD「母から子へ伝えたい日本のうた」をリリース。2025年統合の新小鹿野小学校校歌を作曲。現在は演奏活動と同時に、シュールベルクドレミ会音楽教室にて声楽指導やミュージカルコースの脚本演出を手がけるなど、後進の指導にも当たっている。

鈴木紘子
ソプラノ

小鹿野町出身。武蔵野音楽大学附属高等学校、武蔵野音楽大学声楽科卒。声楽を豊田ひと美、松村健太郎、佐伯真弥子の各氏に師事。大学在学中ドイツ短期留学しルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン、ウンキョン・キム・クロイス氏に声楽を学ぶ。その後ロサンゼルスへダンス留学。アメリカ・ハリウッドにてダンスの研鑽を積み、ダンスインストラクターとして活動している。ヴォーカリストとして多数のコンサートに出演。演奏ジャンルはクラシックからポップスまで幅広い。シュールベルクドレミ会音楽教室、STAR CLASSICピアノ教室講師。

豊田卓央
ドラム・パーカッション

小鹿野町出身。東邦音楽大学音楽学科打楽器専攻卒。第12回アジアクラシック音楽コンサート新人賞受賞。2004年よりディズニーショーパフォーマーとして活動。第24回ヨコゼ音楽祭にソロ打楽器奏者として出演。打楽器パフォーマンスユニット「LIFT　OFF!!」メンバーとして活動。他ドラム・パーカッション演奏を中心に様々なコンサートへ出演し、演奏スタイルはポップス、ロックからクラシックまでジャンルにとらわれず幅広い。演奏の楽しさを伝える年齢不問のドラム指導者としても定評がある。シュールベルクドレミ会音楽教室主宰。

鈴木啓三
ピアノ

秩父市出身。2013年より5年にわたり全10回のリサイタルシリーズを開催。バッハから20世紀の音楽まで幅広い作品に着手し、思索を深める。さらに2024年春、10年プロジェクト新リサイタルシリーズ『ミューズの扉』（全20回）を開始した。聴衆から大きな反響があり、今後の展開がますます期待されている。2020年3月、ファーストCD　『献呈』をリリース。多くのリスナーから好意的な感想を寄せられている。武蔵野音楽大学卒業。在学中よりドイツ歌曲伴奏法を学び、現在に至るまで多くの声楽家と共演している。STAR CLASSICピアノ教室主宰。